

2012年度を振り返って...

2012年度も、ダム見学を中心にご協力の方に来て頂き、蛍湖まつりや、ダム検証など、たくさんの協力を頂きました。本当にありがとうございました。

4月

- ★ダム周辺施設の安全点検

5月

- ★ダム見学
 - ・三原小学校 (午後は写生会)
 - ・宿毛小学校
 - ・中村幼稚園
 - ・大月小学校

6月

- ★ダム見学
 - ・松田川小学校と橋上小学校
 - ・大島小学校
 - ・咸陽小学校 (午後は写生会)
- ★「森と湖に親しむ旬間」
 - ・ダムの絵展示 (ダム展示室にて)

7月

- ★水生生物調査
 - ・三原小学校
- ★放流警報説明会

8月

- ★ダム見学&巣箱作り
 - ・三原の子供の会
- ★ダム検証
 - ・幹事会
- ★三原まつり
- ★防災パネル展 (8/30~9/7)
- ★衛星通信機器操作訓練

9月

- ★総合防災訓練

10月

- ★ダム検証
 - ・検討の場
- ★ダム見学
 - ・黒潮町老人クラブ
 - ・四万十森林管理所
 - ・小筑紫小学校
 - ・東中筋小学校
- ★ダム検証
 - ・関係住民への説明会
 - ・関係住民の意見を聴く場
 - ・学識経験を有する方の意見を聴く場
 - ・幹事会
- ★蛍湖まつり
- ★高知西南地域活性化懇談会

11月

- ★ダム見学
 - ・幡陽小学校
- ★ダム検証
 - ・事業評価監視委員会

12月

- ★つるの里まつり
 - ・巣箱作り
- ★ダム検証
 - ・有識者会議
 - ・横瀬川ダム事業の継続決定

1月

- ★横瀬川ダム
 - ・付替市道を工事中

2月

編集後記

最近1年がとて早く過ぎているように感じます。そう言っていたら家族に「あなたが歳を取ったということよ」と笑われてしまいました。
 今年は中筋川ダムに埋められたタイムカプセルを開封する年だそうです。中筋川ダムが建設されてからもう20年経つんですね。建設現場を見たのはそんな昔の話になるんだなと思うと不思議な気分です。
 カプセルに入庫している方々にはぜひ開封にも立ち会っていただけたらと思います。その当時のことを思い出せるのもタイムカプセルを開ける時の醍醐味ではないでしょうか？

編集担当



管理課 調査・品質確保課
 工務課 総務課
 地元出身の臨時職員が編集を担当しています。

「ほたるっ子」に関するご意見・お問い合わせ、横瀬川ダム工事見学をご希望の方はこちらまで

■中筋川総合開発工事事務所
 高知県宿毛市平田町戸内1692-1
 TEL: 0880-66-0142 FAX: 0880-66-1435
 URL: <http://www.skr.mlit.go.jp/nakasuji/>
 MAIL: nakasa60@skr.mlit.go.jp

中筋川ダム見学のお申し込みはこちらまで
 ■中筋川ダム管理庁舎
 高知県宿毛市平田町黒川櫛ヶ崎山5312-48
 TEL: 0880-66-2501 FAX: 0880-66-2511
 MAIL: nakasa52@skr.mlit.go.jp

ほたるっ子 vol. 1 2

2013年3月発行



編集・発行
 国土交通省四国地方整備局
 中筋川総合開発工事事務所



平成25年1月25日
 横瀬川ダム建設事業継続決定！！

市道工事 現在の様子

現在、左岸の付替市道工事が進んでいます

H25.2.7撮影

横瀬川ダム完成予想図

タイムカプセルを開封します！

タイムカプセル

H5. 11. 15記念式典

20年前当時の平田小・三原小の在校生を探しています！

詳しい内容は、中面を見てネ♪

あれから20年

中筋川ダムにとって、今年は1つの節目の年となります。そこで、今回は建設の背景と完成までの道のりを振り返ってみたいと思います。

1 中筋川ダム建設の背景

四万十川の支流である中筋川は、標高457.8mの白皇山(宿毛市平田町)を源とし、ヤイト川、山田川、横瀬川などと合流し、中筋平野を流れ四万十川に至る、全長36.4kmの川です。

中筋川流域はもともと台風が多い地域であり、川の傾斜がゆるやかなこともあって、四万十川の背水の影響を受けやすく、何度も洪水被害に見舞われてきました。



昭和38年 具同



昭和55年 平田

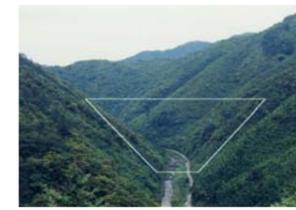
2 昭和57年(1982)中筋川ダム実施計画調査開始。

中筋川流域の繰り返される洪水被害の軽減のための治水対策の早期実現が望まれていました。

その他、宿毛市、四万十市のかんがい用水の安定供給、高知県西南中核工業団地の工業用水も求められていました。

このような背景を受けて、中筋川流域全体の洪水被害対策と安定利水のため、中筋川ダムの建設が計画がされました。

そして、たくさんの方々と協議を重ね、昭和59(1984)年にダム建設工の基本計画を告示後、地元地権者のご協力により建設に着手しました。



探 20年前の在校生を しています



タイムカプセル開封のお知らせ

中筋川ダムの完成を記念し、平成5年11月15日の「記念式典」の際に、地元の平田小学校と三原小学校の児童の皆様へ「20年後のきみとぼくへ」と題してタイムカプセルを埋めてもらいました。

そのタイムカプセルが、今年で約束の20年を迎えることになります。

そこで、**当時の児童(昭和55年4月2日～昭和61年4月1日に生まれた方)・先生方**に参加していただいてタイムカプセルの開封を行いたいと考えています。皆様からのご連絡をお待ちしています。(ご提供された情報は、「タイムカプセル開封のお知らせ」を通知する以外の目的では使用いたしません)

〈連絡先〉 中筋川総合開発工事事務所 総務課
TEL:0880-66-0142 FAX:0880-66-2030
nakasa30@skr.mlit.go.jp



学校名、学年、氏名、住所、電話番号を教えてください

3 工事の流れ



平成元(1989)年9月から本体工事に着手し、平成5(1993)年11月にコンクリート打設が完了するまでに、4年2ヶ月を要しました。その後、貯水池が満水になるまで水をためるなどして、2年半かけて試験湛水を行い、ダムや貯水池の安全を確認しました。

昭和62(1987)年
土佐清水宿毛線開通

平成元(1989)年
仮排水トンネル完成

平成3(1991)年
本体コンクリート打設開始

20年前!

平成5(1993)年
本体コンクリート打設完了

平成7(1995)～平成10(1998)年
試験湛水

平成11(1999)年より管理開始



本体が完成!



4 そして、中筋川治水計画は次の歩みへ。横瀬川ダム建設事業が本格化します!

「中筋川総合開発工事事務所」が管轄しているダムは中筋川ダムだけではありません。中筋川が四万十川に合流するまでに流れ込んでくる支流の1つ、横瀬川に建設を検討していた「横瀬川ダム」建設に関わる事業にも取り組んでいます。

平成22年9月からダム建設事業の見直し作業を進めていた横瀬川ダム建設事業ですが、今年1月22日国土交通省の“今後の治水対策のあり方に関する有識者会議”の、「ダム建設が最も有利である」との検討報告書は「妥当」であるとの結論を受け、1月25日に国土交通大臣がダム建設事業の継続を判断しました。

ダム建設事業の継続決定を受けて、横瀬川ダムは中筋川治水計画の2つめの大きな柱として、完成に向けて再び歩み始めます。

横瀬川ダム建設事業に関するご質問等がございましたら、中筋川総合開発工事事務所までお問い合わせください。

また、今年で本体完成から20年を迎える中筋川ダムでも、引き続き安全なダム管理につとめていきますので、これからもよろしくお願いいたします。

